

事務事業名		結核予防事業費		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	健康福祉部
総合計画体系	基本政策	2	支えあい健やかに暮らせる健康長寿のまちづくり	課・室	健康づくり課
	政策	01	健康長寿のまちづくり	係	健康管理係
	施策	02	疾病予防の推進	内線電話	241
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	4款	衛生費	未計上	
	項	1項	保健衛生費	実施期間	
	目	3目	予防費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	65歳以上の者	結核の早期発見により、早期治療及び感染症防止を図る。	
現状・課題	受診者の固定化及び医療機関での受診者増加に伴い、検診受診者数は減少傾向にあるが、未受診を減らすことが必要。		
市が行う理由及びその根拠	義務的自治事務	感染症法	
事務事業概要	問診及び胸部エックス線検査（デジタル撮影）を行う。		
令和2年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量
	結核検診		24回

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	8,039,000	8,039,000
補正・流用等		円			—	
合計		円	8,039,000	8,039,000	13,272,000	
決算（見込）額 A			円	7,318,888	7,875,303	—
財源内訳	国庫支出金		円			
	県支出金		円			
	市債		円			
	その他特定財源		円			
R2は予算額	一般財源		円	7,318,888	7,875,303	13,272,000
正規職員数			人	0.36	0.42	0.16
人件費 B			円	2,316,240	2,705,640	1,030,720
総事業費 A+B			円	9,635,128	10,580,943	14,302,720
市民1人当たりコスト			円	225	249	337

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
結核検診受診者数		増加	目標	5,100	人	4,900	人	5,000	人
			成果	4,952	人	4,923	人	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	結核の早期発見、早期治療により、感染防止と重症化予防を図るため。								

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	上げる	成果	維持する
	結核の早期発見、早期治療のため、継続して結核検診を実施する。						

